

令和4年度 コミュニケーション英語Ⅰ シラバス

科目名	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	2単位	対象 部・年次	1・2・3部 2年次
使用教材					
教科書等	VISTA English CommunicationⅠ	副教材	ユメタン		
学習の目標					
<ol style="list-style-type: none"> 1 意欲的に学習に取り組み、英語の読む・聞く・話す（やりとり、発表）・書く、全ての技能をバランスよく伸ばす。 2 文法や語彙などの学習を通して、基礎的な英語力の定着を目指す。 3 身近な問題や話題を取り上げ、外国の文化や慣習に興味・関心をもつ態度を養う。 					
学習計画					
学期	学習内容	学習のねらい			
前期	フォニックス指導 6. Tooth brushing in Edo (江戸時代の歯ブラシ) 7. Machu Picchu (マチュ・ピチュ) 8. Motala and Landmines (モタラと地雷)	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞を理解し、名詞用法・形容詞用法、副詞用法を使い分けることができるようになる。 ・動名詞を理解し、文中で動名詞が主語・補語・目的語のどの働きをしているのかを判断することができるようになる。 ・現在完了形を理解し、完了用法・経験用法・継続用法を使い分けることができるようになる。また、否定文と疑問文を使えるようになる。 			
後期	9. Dick Bruna (ディック・ブルーナ) 10. Tsujii, the Great Pianist (偉大なピアニスト辻井伸行) 11. Ideas from Nature (自然からの贈り物) 12. Steve Jobs (スティーブ・ジョブズ)	<ul style="list-style-type: none"> ・受動態を理解し、文の時制に応じて現在形と過去形を使い分けることができるようになる。また否定文と疑問文を作れるようになる。 ・関係代名詞を理解し、主格用法と目的格用法を適切に使えるようになる。 ・関係副詞と形式主語が使えるようになる。今まで学習してきた内容の総復習を行う。 ・分詞構文や仮定法といった高度な英文法を使って表現することができるようになる。 			
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり書いたりして、自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況 ・毎回の授業への取り組み	・プリント問題や小テストの解答状況 ・発表の内容	・定期考査のこの観点を問う問題の解答状況 ・北高検定	・スピーチやペアワークの評価 ・定期考査での評価	
配点(pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は、きちんと話を聞き、しっかり学習活動に取り組むこと。 2. 教科書や授業プリントなどを活用して、文法や語彙を繰り返し復習すること。 3. 英語を使って積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を持つこと。 					

令和4年度 コミュニケーション英語Ⅱ シラバス

科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3単位	対象 部・年次	1・2部 3年次選択
使用教材					
教科書等	VISTA English Communication Ⅱ	副教材	学習プリント		
学習の目標					
1 英語の4技能（読む・書く・話す・聞く）をバランスよく活動に取り入れ、英語を意欲的に学ぶ態度を養う。 2 より高度な英語の知識を身につけ、自分の意見や考えを英語で発信できるようにする。 3 外国や日本の文化・慣習を学び、興味や関心を持つ態度を養い、国際社会で生きる素地を身につける。					
学習計画					
学期	学習内容	学習のねらい			
前期	Lesson 1 Birthdays, Here and There	疑問詞で始まる節を学習し、外国での誕生日の祝い方についての文章を読み、外国の文化や慣習を学ぶ。			
	Lesson 2 The Emerald Isle	アイルランドの言語や文化についての文章を読む。比較を学習し、物事を比べる表現を身につけ、身の回りのことを表現できるようにする。			
	Lesson 3 Sagrada Familia	サクラダ・ファミリアの歴史とユニークな魅力を知る。分詞を学習することで、より高度な英語を理解できるようにする。			
	Lesson 4 Nobel Prize Episodes	ノーベル賞の興味深いエピソードを知る。知覚動詞が使われた英文を理解し、表現できるようにする。			
後期	Lesson 5 Flowers in the Tomb	ツタンカーメン王の墓を題材として歴史を辿るおもしろさを染み取る。使役動詞と関係代名詞の”what”を学習する。			
	Lesson 6 Becoming the Best	錦織圭選手へのインタビューを通して世界で活躍する秘訣を知。疑問詞＋不定詞の表現と”seem”の用法を学習する。			
	Lesson 7 The Galapagos Islands	世界自然遺産第1号に選ばれたガラパゴス諸島の豊かな自然を知り人間がもたらす負の影響も考える。現在完了進行形と形式目的語”it”を学ぶ。			
	Lesson 8 Shodo, Old and New	日本の文化である書道について学び、伝統文化の維持と保存について考える。部分否定と助動詞＋受け身の表現を学習する。			
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようとしている。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況	・パフォーマンステスト ・単元テスト	・定期考査 ・北高検定	・定期考査 ・小テスト	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. 授業では思考力を重視して、考える力を育成する。 2. 英語で自分の意見や考えを表現しようとする意欲や技能を育成する。 3. 英語を用いて、さまざまな場面での対応ができることをめざす。					

令和4年度 英語表現Ⅰ シラバス

科目名	英語表現Ⅰ	単位数	3単位	対象部・年次	1・2部 3年次選択
使用教材					
教科書等	三省堂 Select English Expression Ⅰ	副教材	自主作成プリント		
学習の目標					
<p>聞く：基礎レベルの英語会話やセンテンス、60～80語程度の説明文を聞き取ることができる。</p> <p>読む：基礎レベルのセンテンス（求人広告や看板など）を読み取ることができる。</p> <p>話す：基礎レベルの英会話の受け答えができ、50語程度の英文を発表することができる。</p> <p>書く：基礎レベルの文法を意識してセンテンスを書くことができる。発表のための原稿作成ができる。</p>					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	Let's Start. Lesson 1～Lesson 10 品詞、語順、現在形、過去形、未来形、 現在完了形、助動詞、不定詞 自己紹介、買い物、スポーツ、旅行			英語で、自己紹介をする。その原稿が書ける。 自分の意見・将来について英語で短いスピーチができる。 食事、スポーツ、旅行、芸能、文化、環境、国際社会、生き物、 生き方の各場面において、英語を使って適切に自己表現ができる。 買い物、レストランでの注文が英語でできる。	
後期	Lesson 11～Lesson 18 動名詞、受動態、つなぎ言葉、分詞、関係代名詞、関係副詞、比較、知覚動詞、 使役動詞、仮定法過去 芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産 相違について英語で指摘する。「道案内」 日本文化の紹介 Show & Tell 理想の結婚相手			英語で、相違点について指摘できる。「道案内」の会話ができる。 日本文化について写真などを使って、英語で紹介できる。理想の結婚相手について英語で説明できる。 芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産の面について適切に紹介や自己表現ができる。 各文法・語法について適切な理解ができ、実際に使うことができる。	
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況 ・発表の回数（PP制）	・プリント問題や小テストの解答状況 ・発表の内容	・定期考査のこの観点を問う問題の解答状況 ・北高検定	・スピーチやペアワークの評価 ・定期考査での評価	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 日常生活の中の様々な場面で、英語を使おうとする意欲や関心を持つこと。 2. 文法・語法を学び、演習するにとどまらず、実際に使ってみようとする。 3. 学んだことを反復練習する態度を身につけること。 					

令和4年度 英語会話 シラバス

科目名	英語会話	単位数	2単位	対象 部・年次	1・2・3部 4年次
使用教材					
教科書等	Sailing English Conversation		副教材	自主制作プリント	
学習の目標					
<ol style="list-style-type: none"> 1 日常生活の話題を通して、リスニングとスピーキングに重点を置き、情報や考えを理解したり、自分の考えを発表したりするなどの幅広いコミュニケーション活動をする能力を身につける。 2 自らが積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 3 異なる文化を理解し、尊重する態度を育てる。 					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	オリエンテーション			Participation Point Sheet の導入について、教材はファイルにとじることなど	
	Unit 1 Warm up 1 Warm up 2			自己紹介ができる。友人を他人に紹介できる。	
	Unit 2 Lesson 1			学校生活について、自分のことを発表できる。他人のことを聞き取ることができる。	
	Lesson 2			休日の過ごし方についての質問と応答ができる。	
	Lesson 3			飛行機内でのやりとりができる、アナウンスを聞き取ることができる。	
後期	Lesson 4			電話での応対ができる。	
	Lesson 5			道聞きができる。道案内ができる。	
	Lesson 6			買い物をするときの会話ができる。金額を聞き取れる。	
	Lesson 7			相手をほめること、描写することができる。	
	Lesson 8			体の部位や症状を伝え、体調やけがの症状を述べることができる。	
	Lesson 9			未来や希望について述べるができる。	
Lesson 10			家事について述べるができる。自分の意見をのべることができる。		
Unit 3			自分の意見をまとめて発表することができる。相手の意見に対して反論することができる。		
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようとしている。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況 ・発表の回数（PP制）	・プリント問題や小テストの解答状況 ・発表の内容	・定期考査のこの観点を問う問題の解答状況 ・北高検定	・スピーチやペアワークの評価 ・定期考査での評価	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業では毎回、発表点をつけることで、英語で発話をしようとする態度を育成する。 2. 英語で表現しようとする意欲や技能を育成する。 3. 英語を用いて、さまざまな場面での応対ができることをめざす。 					

令和4年度 英語探究 シラバス

科目名	英語探究	単位数	2 単位	対象 部・年次	1・2 部 3・4 年次選択
使用教材					
教科書等	なし		副教材	自作プリント、NHK 100語でスタート英会話	
学習の目標					
1 読む・聞く・話す・書く、全ての技能をバランスよく活動の中に取り入れ、英語を意欲的に学ぼうとする態度を養う。					
2 英文法や語彙、長文などの学習を通して、より高度な英語の力を身につける。					
3 身近な問題や話題を取り上げ、外国の文化に興味・関心を持つ態度を養う。					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	Lesson 1 ~ Lesson 12 have, do, be, say, go, get, see, make, take, know, will, think, come, give, look, can, find, use, want, what, tell, put, work, become, may, mean, speak, have, leave, seem, need, ask, should, feel			積極的に英語でコミュニケーションしようとする態度・能力を養う。以下の場面や話題において ：アパートを借りる ：タクシーに乗る ：地下鉄に乗る ：おもちゃ屋で ：マーケットで買い物 ：洋服を買う ：軽食を買う ：漁港を訪れる ：レストランにて ：UFO を探す ：ゴスペルを聴く	
後期	Lesson 13 ~ Lesson 27 show, try, keep, provide, hold, go, leave, lead, turn, bring, like, begin, write, run, set, start, help, move, have, play, hear, follow, be, make, listen, take, if, and/so, pay, believe, get, when, make, want, that, mind, help, as, see, but/although, give, come, ask, get, remember			日常のさまざまな場面で、その状況に応じた表現方法を用いて、コミュニケーションを積極的に行おうとする。 ：ワイナリーを訪ねる ：移住者の面影を訪ねて ：美術館へ ：新進気鋭の写真家を訪問 ：プチホテルに滞在 ：キルト再ブーム ：メイフラワーを見学する ：プリマスロックの謎 ：捕鯨の歴史 ：レンタカーを借りる ：マイアミをドライブ ：ラティノ料理に出会う	
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようとして努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況	・パフォーマンステスト ・提出物	・定期考査	・定期考査 ・提出物	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
1. 英語の発展的な内容を学習するため、自主的に英語の勉強に取り組むこと。					
2. 英語の4技能(話す・聞く・読む・書く)をバランスよく学習すること。					
3. 英語の検定問題や大学の入試問題などを解き、応用力を身につけること。					

令和4年度 ベーシック・イングリッシュ シラバス

科目名	ベーシックイングリッシュ	単位数	1 単位	対象 部・年次	1・2 部 2～4 年次 自由選択科目
使用教材					
教科書等	なし	副教材	自作プリント		
学習の目標					
<ol style="list-style-type: none"> 1 英文法を中心に学習し、英語理解のための基礎力を身につける。 2 文法だけでなく、英語の4技能である、話す（やりとり、発表）・聞く・読む・書く力をバランスよく学習する。 3 身近な問題や話題を取り上げ、外国の文化に興味・関心を持つ態度を養う。 					
学習計画					
学期	学習内容	学習のねらい			
前期	語形変化（三人称単数現在形、過去形、分詞など） 現在形の文 過去形の文 未来を表す文 進行形 現在完了形	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞の活用を復習し、英語の時制を理解するための基礎を養う。 ・現在形や過去形などを学ぶことで、英語の基本的な時制の表現方法を復習する。また、疑問文や否定文を作れるようになる。 ・学習した動詞の活用を用いて、進行形や現在完了形を理解し、身の回りの出来事をより詳しく説明できるようになる。 			
後期	受動態 不定詞 助動詞 分詞・関係代名詞	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身形を使った英文を理解し、能動態から受動態、受動態から能動態への書き換えができるようになる。 ・不定詞の3つの用法（名詞用法、形容詞用法、副詞用法）を理解し、使い分けができる。 ・それぞれの助動詞の意味や使い方を理解し、状況に応じて使い分けができるようになる。 ・分詞や関係代名詞を使って、より高度な英語を理解できるようにする。 			
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況	・パフォーマンステスト ・提出物	・定期考査	・定期考査 ・小テスト	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回授業に出席し、授業プリントにしっかりと取り組むこと。 2. 授業で学習した知識を活用し、英語で表現できるようになること。 3. 学んだことを将来に生かそうとする態度を身につけること。 					

令和4年度 英語表現Ⅰ シラバス

科目名	英語表現Ⅰ	単位数	2単位	対象部・年次	3部 3年次
使用教材					
教科書等	SELECT English Expression I	副教材	自主作成プリント		
学習の目標					
<p>聞く：基礎レベルの英語会話やセンテンス、60～80語程度の説明文を聞き取ることができる。</p> <p>読む：基礎レベルのセンテンス（求人広告や看板など）を読み取ることができる。</p> <p>話す：基礎レベルの英会話の受け答えができ、50語程度の英文を発表することができる。</p> <p>書く：基礎レベルの文法を意識してセンテンスを書くことができる。発表のための原稿作成ができる。</p>					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	<p>Let's Start. Lesson 1～Lesson 10</p> <p>品詞、語順、現在形、過去形、未来形、現在完了形、助動詞、不定詞</p> <p>自己紹介、買い物、スポーツ、旅行、各レッスンの Challenge と Sound Practice は省く。</p>			<p>英語で、自己紹介をする。その原稿が書ける。</p> <p>自分の意見・将来について英語で短いスピーチができる。</p> <p>食事、スポーツ、旅行、芸能、文化、環境、国際社会、生き物、生き方の各場面において、英語を使って適切に自己表現ができる。</p> <p>買い物、レストランでの注文が英語でできる。</p>	
後期	<p>Lesson 11～Lesson 18</p> <p>動名詞、受動態、つなぎ言葉、分詞、関係代名詞、関係副詞、比較、知覚動詞、使役動詞、仮定法過去</p> <p>芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産</p> <p>相違について英語で指摘する。「道案内」日本文化の紹介 Show & Tell 理想の結婚相手</p> <p>各レッスンの Challenge と Sound Practice は省く。</p>			<p>英語で、相違点について指摘できる。「道案内」の会話ができる。</p> <p>日本文化について写真などを使って、英語で紹介できる。</p> <p>理想の結婚相手について英語で説明できる。</p> <p>芸術、外国語、ご当地、活動、地理、国際協力、世界遺産の面について適切に紹介や自己表現ができる。</p> <p>各文法・語法について適切な理解ができ、実際に使うことができる。</p>	
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んでいたりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況 ・発表の回数（PP制）	・プリント問題や小テストの解答状況 ・発表の内容	・定期考査のこの観点を問う問題の解答状況 ・北高検定	・スピーチやペアワークの評価 ・定期考査での評価	
配点（pt）	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業では毎回、発表点をつけることで、英語で発話をしようとする態度を育成する。 2. 英語で表現しようとする意欲や技能を育成する。 3. 英語を用いて、さまざまな場面での応対ができることをめざす。 					